

～ひだまり～

3年2組 学級目標

金 声 玉 振

～その手で未来を切り拓け～

第3学年だより

第 38 号

作文特集号「学芸発表会」～2組～

学芸発表会にまつわる作文特集号も、いよいよ最後のクラスとなりました。最終号は2組の作文を紹介します。今回も、素晴らしい2作品を掲載します。是非お読みください。



「最後の集大成」

2組 石田 彩乃

今年の学発で、私はこれまでで一番の焦りを感じていました。前年度に比べ活動日数が減ってしまったり、インフルエンザの影響でますます練習が限られたりという状況で、私の進度が追いつかなかったからです。中でも今年はドラムソロを任せていただき、喜びと不安でいっぱいでした。

私は幼い頃から音楽が好きで、特にドラムはとびきり輝いて見えて、憧れてました。だからこそ、三年間で学んだことを活かし、華々しく演奏をして終わりたいと思っていました。しかし、そう上手くはいかず、合奏をしても遅れてしまったり、頭では分かっているけど手足がこんがらがってしまったり、苦戦を強いられてばかりでした。毎日楽譜と向き合い、家でも練習する日々が続きました。

そして迎えた当日。私は他の部活や学年の発表を見ながら、緊張でいっぱいになっていました。三学年の発表も、休憩時間も終わり、いよいよ演奏開始というとき、私の緊張は不思議と薄れていきました。去年は、保護者の方々の姿や生徒の表情は緊張して見えていましたが、今年は自分に自信がついたのもあってか、その表情は私を安心させてくれました。

始めのソロは少しミスがあったものの、練習ほどひどくはなく、最初がうまくいったので、その後も順調に演奏をすることができました。当初、ソロを任されたときは、緊張でネガティブな気持ちになってしまったけど、舞台に立つとそれは私をもっと楽しませてくれる特別なものに変化しました。あの最高に楽しかった景色を私は忘れることのないよう、もっと腕をあげていきたいと思いました。

【担任の先生から】

それぞれの作品や発表から、個性や魅力を感じることができた素敵な発表会でした。生徒一人ひとりが作り出した努力の結晶と、前日まで一生懸命準備してくれた学年の実行委員、縁の下で力持ちとなって発表者をより際立たせてくれた学芸発表会実行委員、遅くまで残り日々練習を重ねてきた舞台発表者。それぞれの力が合わさってはじめて完成した行事であったとしみじみ感じています。また、今回舞台発表を経験した生徒たちから「緊張しなかった」、「自信をもって舞台に臨めた」という感想が多かったことも印象的でした。その背景には、人知れず積み重ねられた並々ならぬ努力があったのだと思います。その努力こそが自身のパフォーマンスを最大限に引き延ばす原動力となり、そして見ている人々の心を動かす発表につながったのだと思います。これからの人生の中でも、これだけは負けたくない、乗り越えたいという勝負所が何度か訪れるでしょう。そのときに、精一杯やってきた努力を自信と力に変え、堂々と胸を張って向かっていける、そんな経験をしてくれることを願っています。これからも同じ方向を向いて、みんなで進んでいきましょう。

裏面にも、もう一作品を掲載しています。学芸発表会作文特集号の最後の一本になります。是非、お読みください。



「初めての経験が私にくれたもの」

2組 加藤 来望

今年の学発は1、2年生の時よりも格段に忙しく、自分にとって大きなものとなった。私は初めて学年の発表に出た。毎年茶道部として舞台に立つことはあっても、あれだけ長い時間舞台に立つのは初めてだった。失敗はしたくない。なるべく皆の耳に届くよう、自分の原稿を何度も見直して、何度も練習を重ねた。ただ話すだけでは誰にも届かない。声色や話す間、スピード、すべてに気を付けて話さなければならない。しかし、人前で、特に大人数の前で話すことが苦手な私にとって、それは試練そのものだった。発表の上手い人を参考にして自分なりにたくさん練習を重ねた。そして本番、不思議と緊張はしなかった。いつもは緊張のしすぎで嘔みまわってしまう私が、だ。原稿はほとんど見ずにスラスラと話す内容が頭に浮かんでくる。気が付いたら自分の担当は終わっていた。準備をする時間は怖いくらいに長いのに、発表する時間は一瞬なのだと実感した。

私はこの学発を通して大きく成長できたと思う。発表そのものを毛嫌いしていた私に、大きな自信をくれた日だった。この日に身につけたことを、これからもずっと生かしていきたい。

今 後 の 予 定	日	予 定
	24(月)	振替休日
	25(火)	朝礼 月曜授業 ①道徳
	26(水)	研究授業のため4時間授業 再登校16:30
	27(木)	6時間授業
	28(金)	進路会議のため5時間授業
	1(月)	スタディウィーク始 ③カット三者面談 ①受験写真アルバム個人写真撮影
	2(火)	④カット三者面談 ①アルバムクラス写真撮影
	3(水)	⑤カット三者面談
	4(木)	⑤カット三者面談
	5(金)	⑥カット三者面談

受験校決定に向けて

最終面談が12月1日(月)より始まります。11月27日(木)には3科5科9科の内申点を口頭で伝えますので、それをもとに最後の個別相談に行ってください。面談の内容は

- ①受験校・受験方法の決定
- ②調査書作成願について
- ③諸活動の記録の確認 ④その他

です。受験方法によって推薦願・併願優遇願・誓約書をお渡しいたします。12月10日(水)までにご提出ください。調査書作成願は進路ファイルに挟んであります。受験校の募集要項をよく読んでご記入ください。締め切りは12月22日(月)です。

23日(日)はスピーキングテスト

本日6時間目に事前指導をしました。詳細のプリントはtetoruでも送付しますのでご確認ください。

日時 11月23日(日) 開場12:00～着席12:30 試験13:00～解散15:40

会場 都立篠崎高校 電子機器の持ち込み不可 お弁当に代わる軽食持ち込み可

持ち物 受検票(本日配布) 本人確認書類(生徒手帳) 受験案内 上履き 上履き入れ 自習教材

